

事業所自己評価表【北風と太陽】平成30年3月実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 でできせつであるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、子どもにわかり やすい配慮がなされているか。またバリアフ リー化の配慮が適切になされているか		○		建物の構造上むずかしい事業所が あります。
	④	清潔で、心地よく過ごせる環境になっ ているか。また子ども達の活動に合わせた空間 になっているか	○			
業務改善	⑤	業務改善を進めるための計画⇒実行⇒評 価⇒改善(目標設定と振り返り)に、広く職員 が参画しているか		○		
	⑥	保護者向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑦	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	○			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか			○	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標 準化されたアセスメントツールを使用してい		○		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイ ドラインの「児童発達支援の提供すべき支 援」の「発達支援(本人支援及び移行支 援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援 内容から子どもの支援に必要な項目が適切 に選択され、その上で、具体的な支援内容 が設定されているか	○			
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われ ているか	○			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行って いるか	○			
	⑮	活動プログラムが話し合いのもとで計画的 に進められているか	○			
	⑯	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をき め細やかに設定して支援しているか(放課後)		○		
	⑰	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせて放課後等デイサー ビス計画を作成しているか	○			
	⑱	支援開始前には職員間で必ず打合わせを し、その日行われる支援の内容や役割分担 について確認しているか	○			
	⑲	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有しているか		○		共有はなされていますが、よりよ くする余地が残っていると考えていま す。

	⑳	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援検証・改善につなげているか	○			
	㉑	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	㉒	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援をおこなっているか(放課後)	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉓	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉔	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	㉕	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合、保護者のニーズがあった場合、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		保護者との連絡調整はしているが、主治医との連絡は取れていない。
	㉖	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		
	㉗	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行時、保護者の要望があった場合それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		今のところ対象児童がいません。
	㉘	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉙	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	
	㉚	(地域自立支援)協議会等の研修へ積極的に参加しているか	○			
	㉛	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉜	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか		○		
保護者への説明責任等	㉝	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉞	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援の同意を得ているか	○			
	㉟	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	㊱	父母の会の活動を支援したり、保護者会や茶話会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	
	㊲	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	㊳	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		
	㊴	個人情報に十分注意しているか	○			

	④⑩	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮をしているか	○			
	④⑪	事業所の行事(ワークショップ)に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	○	
非常時等の対応	④⑫	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		保護者様へのお知らせが不十分。
	④⑬	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	④⑭	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を把握しているか	○			
	④⑮	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切に対応しているか	○			
	④⑯	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	現在までに身体拘束が必要な状況がありませんでした。
	④⑰	食物アレルギーのある子どもについて、保護者の要望に応じて医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	④⑱	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			